

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成27年4月1日～平成29年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉市乳牛育成牧場
条例上の設置目的	酪農の健全な発展を図るとともに市民の休養に資する。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	—
ミッション (施設の社会的使命や役割)	—
制度導入により見込まれる効果	—
指定管理者名	千葉酪農農業協同組合
構成団体 (共同事業体の場合)	
指定期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日(3年)
所管課	経済農政局農政部農政センター農業生産振興課

2 成果指標等の推移

(1) 期末預託頭数(頭)

	平成27年度	平成28年度	平成○年度	平成○年度	合計
実績値	96	85	—	—	181
数値目標※	90	90	—	—	180
達成率	106.7%	94.4%	—	—	100.6%

(2) — (成果指標2)

	平成27年度	平成28年度	平成○年度	平成○年度	合計
実績値	—	—	—	—	—
数値目標※	—	—	—	—	—
達成率	—	—	—	—	—

(3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指 標	平成27年度	平成28年度	平成○年度	平成○年度	合計
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

				平成２７年度	平成２８年度	平成○年度	平成○年度	合計
必須業務	収入	指定管理料	実績	34,679	35,000	—	—	69,679
			計画	34,679	35,000	—	—	69,679
		利用料金	実績	—	—	—	—	—
			計画	—	—	—	—	—
		その他	実績	18,837	19,137	—	—	37,974
			計画	18,837	19,137	—	—	37,974
		合　計	実績	53,516	54,137	—	—	107,653
			計画	53,516	54,137	—	—	107,653
	支　出	実績	58,709	55,769	—	—	114,478	
		計画	53,516	54,137	—	—	107,653	
	収　支	実績	△ 5,193	△ 1,632	—	—	△ 6,825	
自主事業	収　入	実績	12,479	16,736	—	—	29,215	
		計画	14,885	14,885	—	—	29,770	
	支　出	実績	14,933	20,205	—	—	35,138	
		計画	14,832	14,832	—	—	29,664	
	収　支	実績	△ 2,454	△ 3,469	—	—	△ 5,923	
総収入		実績	65,995	70,873	—	—	136,868	
総支出		実績	73,642	75,974	—	—	149,616	
総収支		実績	△ 7,647	△ 5,101	—	—	△ 12,748	
利益の還元額		実績	—	—	—	—	—	
利益還元の内容								

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評 価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	C	概ね成果目標を達成している。
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	概ね提案額で運営されている。
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	条例、施行規則に則り利用（入牧）許可手続きが実施されている。また、緊急時の連絡体制等が整えられている。
4 施設管理能力		
（１）人的組織体制の充実	C	円滑かつ適切に運営されている。酪農講習会に参加し従業員の能力向上に努めている。
（２）施設の維持管理業務	C	適正に施設の保守管理、設備・備品の管理・清掃・警備等が実施されている。
5 施設の効用の発揮		
（１）幅広い施設利用の確保	C	小学生等施設見学及びインターンシップを受け入れるなど、幅広い施設の利用が図られている。
（２）利用者サービスの充実	C	利用者に対し育成状況等が通知されており、また、アンケート調査を実施し、利用者サービスの充実に努めている。
（３）施設における事業の実施	C	目標以上の入牧頭数の確保、乳牛の台帳作成による適正な管理がされている。自主事業は２年目で提案額を上回るなど効果的な事業が実施されている。
6 その他 （市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮）	—	専門的な知識を持つ職員に限定されること、また業務内容が特殊なことから評価対象外とした。

総合 評価	C
----------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

・概ね事業計画通り実施され、利用許可行為に対する苦情等も発生していないこと、また、収支決算書も適正に処理されていると認められることから、管理運営が良好に行われていると判断できる。
・利用者からは全体的に良い評価を受けており、1期あたりの預託頭数増を求められる中、施設の使い方を工夫して増頭に努めていることから、当初見込んでいた効果が概ね達成できたと判断した。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

・実績額が計画額を大幅に超過していることから、今後、過度の管理コスト削減が行われた場合、サービスの低下や労働環境悪化を招く恐れがある。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 経済農政局指定管理者選定評価委員会の意見

安定した利用許可頭数が確保できており、利用農家からも一定の評価を得ていることから、概ね事業計画どおりの運営といえる。支出額が計画額を超過しているため、経営の改善に努められたい。